

令和 6 年 10 月 3 日
原子力安全対策課
(0 6 — 3 1)
< 1 5 時資料配付 >

新型転換炉原型炉ふげんの廃止措置計画の変更に係る事前連絡について

本日、県は、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構から、「原子力発電所周辺環境の安全確保等に関する協定書」第 3 条の 2 に基づき、新型転換炉原型炉ふげんの廃止措置計画の変更認可申請について、添付のとおり連絡を受けた。

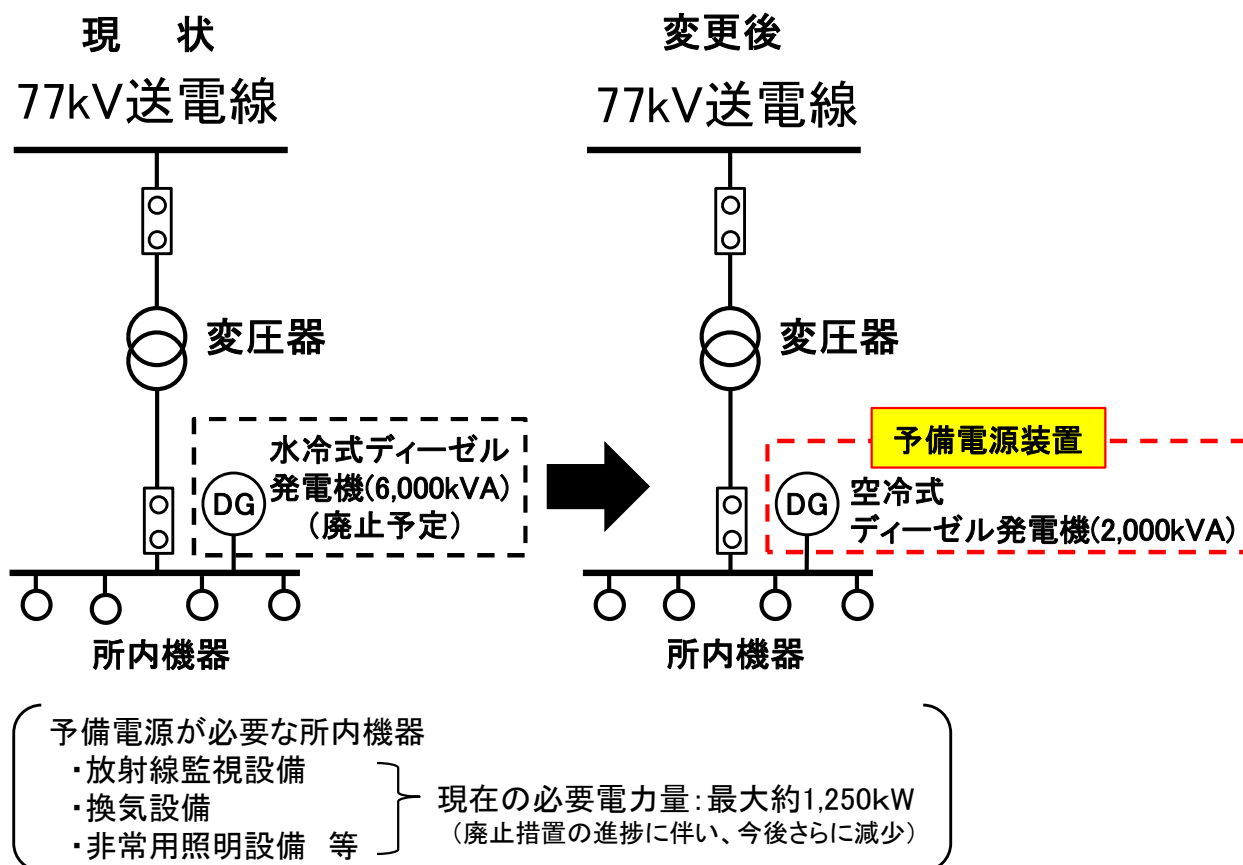
< 添付資料 > ふげんの廃止措置計画変更認可申請について
(国立研究開発法人日本原子力研究開発機構)

問い合わせ先 (担当:有房) 内線 2361・直通 0776(20)0315

ふげんの廃止措置計画変更認可申請について (予備電源装置の設置)

[申請の概要]

- ・廃止措置計画では、既設の非常用ディーゼル発電機を廃止措置段階に応じた規模の予備電源装置に取り替えることとしている。
- ・今回、予備電源装置として空冷式ディーゼル発電機を設置すること、およびその具体的な仕様、必要電力量の評価等を追加する。



予備電源装置(DG)の主な仕様

容量 : 2,000kVA
(定格1,600kW)

冷却方式 : 空冷

寸法等

幅 : 約 3m

長さ : 約10m

高さ : 約 5m



図 予備電源装置 イメージ